

# 令和5年度事業計画

## I 基本方針

2022年「高齢社会白書」によれば、2021年の我が国の65歳以上人口は3,621万人であり、総人口1億2,250万人に占める割合は28.9%と過去最高の記録を更新し続けている状況で、香川県では高齢化率が32.2%と全国では21番目、我が観音寺市においてはそれ以上の33.1%と3人に1人が65歳以上の高齢者となっています。

今後もその割合は増え続け最終的には全国で、2.6人に1人が高齢者となるとの予想も有り、非常に厳しい状況となることが考えられます。

こうした中で、65歳までの定年延長や継続雇用制度の義務化等により60歳代のセンターへの入会者が減少していることから、会員の平均年齢の上昇や新規会員の入会不足などが課題となっており、当センターでは業務実績にも影響し厳しい状況が続いています。更に、コロナウィルス感染拡大が続き、会員数が下げ止まらない状況にあることから、当面コロナ前の水準の会員数に回復することを目標として取り組むことといたします。

一方、高齢者の定義と区分について、65歳～74歳では心身の健康が保たれており、意識調査でも65歳以上を高齢者とすることに否定的な意見が強くなっていることから「高齢社会対策大綱」においては、「65歳以上を一律『高齢者』と見ることが現実的でなくなりつつある。」とされるなど、ますます高齢者の存在感は高くなっているのが現状で、「生涯現役社会」の実現が重要であり、シルバー人材センターは今後更に大きな役割を担うものと思われれます。

このような状況において、当センターでは今年度も引き続き「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、関係当局並びに発注者のご理解とご協力をいただきながら、会員拡大、就業機会の確保、安全・適正就業の推進に努めるとともに、財政の健全化と効率化を進めるため、次の事業に取り組めます。

## II 事業実施計画

### 1 シルバー人材センター事業

#### (1) 受託調整事業

市内の高齢者の生きがいの充実と活力ある地域社会づくりに寄与するため、地域の特性を踏まえつつ、高齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、観音寺市やその他の公共的団体、民間事業所及び一般家庭から有償で受託し、センター会員へ提供するとともに、インボイス制度導入への円滑な対応に努めます。

#### (2) 職業紹介事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会と連携し、地域社会の日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を希望する市内の高齢者を対象に、有料の職業紹介による就業機会の提供に努めます。

#### (3) 労働者派遣事業

公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会の観音寺事務所として、センター会員を対象に労働者派遣による就業機会の提供・拡大に努めます。

#### (4) 調査研究

多様化する発注者のニーズに応えるため、公益社団法人香川県シルバー人材センター連合会主催の各種研修会・講習会に積極的に参加し、スキルアップを図るため研鑽を重ねます。

また、事務の効率化を図るためのデジタル化の取り組みについての調査研究にも努めます。

#### (5) 普及啓発

地域住民、事業所などに対しシルバー事業の活用、また会員の加入促進を図るため普及啓発に努めます。

☆ 会報「第61号」、「第62号」の発行

- ☆ 市広報紙、マスコミの活用
- ☆ インターネットを利用した情報発信の強化
- ☆ パンフレット・啓発資材等の配布
- ☆ 就業先及び新規開拓事業所訪問
- ☆ 普及啓発月間（10月）に合わせたボランティア活動
- ☆ イベントでの啓発活動

#### (6) 安全・適正就業の推進

会員の就業中及び就業途上の事故防止及び健康管理についての意識の高揚に努めます。また、関係法令、適正就業ガイドラインを遵守し、「共働・共助」の意識を高め、ワークシェアリングによる会員のローテーション化を一層進め、公平な就業機会の提供に努めます。

- ☆ 安全・適正就業委員会、安全・適正就業推進員の会の開催
- ☆ 安全・適正就業パトロールの実施
- ☆ 安全・適正就業研修会への参加

#### (7) 就業機会の開拓・拡大

会員が自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に就業機会の開拓・拡大に努めます。

- ☆ 訪問や広報紙・ホームページ活用による開拓・拡大
- ☆ ニーズにあった会員の育成及び技能・技術の向上を目的とした講習会の開催

## 2 法人管理事業

### (1) 会員の状況

事業活動には会員の確保が不可欠であり、健康で働く意欲のある高齢者を対象とした入会説明会を定期的に行います。

- ☆ 目標会員数（年度末） 350人

(2) 会員の福利厚生事業

会員相互の親睦と連携意識の高揚を図り、シルバー事業の理念である「共働・共助」の精神を育成するため、会員互助会に助成します。

(3) 諸会議の開催

当センターの維持運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

☆ 定時総会      1回開催

☆ 理事会      必要に応じその都度開催